

「平和」と「いのち」の尊厳を求める特別決議

日本国憲法と日本の安全保障のあり方の根源には、「国を守る」ために侵略戦争・戦場へとかかり出され、意に沿わぬ死を強制されてきた社会への強い反省がある。憲法にもとづく不戦と民主主義は、人間の尊厳の基本であり、「いのち」の源泉である。

戦後70年を迎える今、誰もが日本が変貌していくことに大きな危機を抱いている。

「戦争法案」を閣議決定し、平和憲法の理念を歪め、私たちに再び銃を取れと迫る政府。「特定秘密保護法」によって物言えぬ社会をつくらうとする政府。歴史事実を歪曲し、東アジア諸国との対立を煽る政府。沖縄県民の反対の声を無視し、アメリカとともに新基地建設を強行する政府。命を危険にさらす原発を再稼働し、その原発や命を奪う武器までも輸出しようとする政府。格差を拡大し、貧困をつくり上げる政府。防衛予算を増額しながら生活保護費をさらに削減する政府。

フォーラム平和・人権・環境・ひょうごは、「いのち」を蔑ろにする政府に対峙し、「平和」と「いのち」の尊厳を基本に、市民との連帯をさらにすすめる、組織の全力を挙げてとりくんでいく。

- 私たちは、「集団的自衛権」行使容認に反対し、戦争のためのあらゆる法制度を許さない。
- 私たちは、脱原発社会を求め、東日本大震災と福島原発事故からの復興への誠実なとりくみを求める。
- 私たちは、社会的経済的格差を是正し、貧困のない平等な社会を求める。
- 私たちは、基本的人権の尊重を基本に、差別を許さず多文化共生の社会を求める。
- 私たちは、「平和」と「いのち」の尊厳を基本に、憲法理念の実現に向けて、全力でとりくむ。

2015年7月5日
2015年度 フォーラム平和・人権・環境・ひょうご 総会



7月5日、ラッセホールで、フォーラム平和・人権・環境・ひょうご総会が開催された。森蔭守代表委員のあいさつのあと、森戸卓也事務局長から14年度活動経過が報告され、15年度の運動方針等が提案された。本年度の重点ととりくみとして次の3点が決定された。

①戦争をさせないとりくみ
引き続き「戦争をさせない全国署名」のとりくみに全力をあげるとともに、国会の審議状況に合わせて全国連帯のとりくみをすすめる。

また、『平和』と『いのち』の尊厳を求める特別決議が採択され、憲法にもとづく不戦と民主主義を守るため、市民との連帯をさらにすすめることを確認した。

②「オール沖縄」の運動に連帯し、普天間基地撤去・辺野古新基地建設阻止へ
新基地建設工事の中止、普天間基地の即時返還をもとめて全国連帯のとりくみをすすめる。

③脱原発で社会変革の実現
「さようなら原発1000万人アクション」の運動を中心に、脱原発団体との共闘の前進にとりくむ。

立憲主義を確立し、戦争をさせないとりくみを
フォーラムひょうご総会

総会に続いて開かれた学習会では、名古屋学院大学准教授の飯島滋明さんによる「戦争法案、なにが問題？」と題した講演があった。(要旨は後日掲載予定)

女性部

とりくみの重点課題

- ・女性の意見反映のために「女性参画率アップ」
- ・定年まで働き続けられる職場環境づくり
- ・増加する産休・育休組合員のサポート
- ・さらに働きがいのある職場づくりをするため
- ・の「女性部運動の継承」
- ・多様性を尊重した人権教育としての男女共生教育の充実

「産休」「育休」「子育て支援休暇」「介護休暇」「人間ドックのレディースコース」など、女性が働き続けるための課題を訴え、少しずつ制度を拡充してきた先輩方の運動のおかげで、今の「当たり前」の働き方がある。今、現職の私たちが運動することは、自分や仲間のためであり、これからの兵庫の教育を支えていく次世代のためでもある。

昨年9月、育休中組合員を対象におこなったカムバックセミナーで、妊娠中の様子についておこなったアンケート調査では、約半数に妊娠障害の症状があった。丁寧記入されたアンケートからは、一次の世代

「産休」「育休」「子育て支援休暇」「介護休暇」「人間ドックのレディースコース」など、女性が働き続けるための課題を訴え、少しずつ制度を拡充してきた先輩方の運動のおかげで、今の「当たり前」の働き方がある。今、現職の私たちが運動することは、自分や仲間のためであり、これからの兵庫の教育を支えていく次世代のためでもある。

昨年9月、育休中組合員を対象におこなったカムバックセミナーで、妊娠中の様子についておこなったアンケート調査では、約半数に妊娠障害の症状があった。丁寧記入されたアンケートからは、一次の世代

兵教組
2015年度
専門部三役より

皆さんへのメッセージをシリーズで紹介し

釜口清江部長 (本部)



今年度、副部長として女性部に参加させていただき「女性が働きやすい職場は、誰もが働きやすい職場」の実現をめざして、皆さんとともにがんばります。よろしくお願ひします。



西嶋保子副部長 (三田)

今年度も県内各地の女性組合員の皆さんと出会わせていただき、元気をいただきました。そして、誰もが

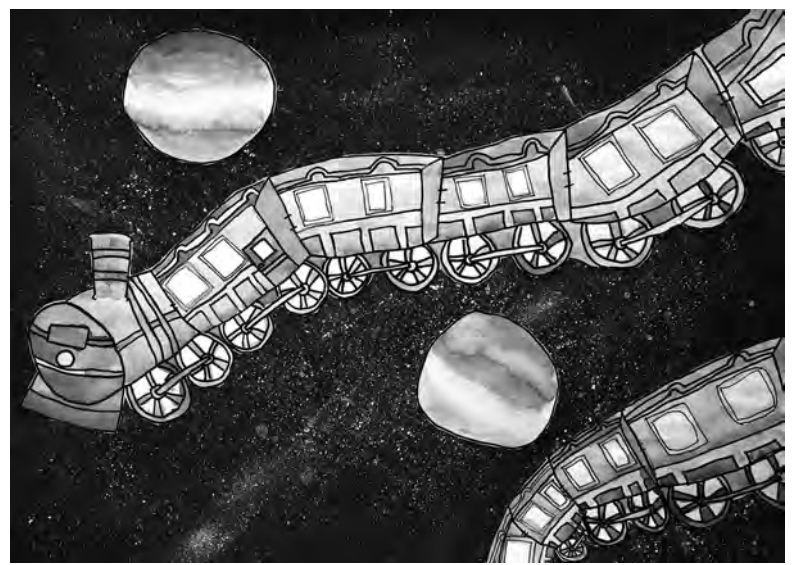


岡本典子副部長 (三原)



畑直子副部長 (三美)

各支部の皆さんとの出会いが楽しみです。支部、分会とのつながりを大切に、今年もがんばります。よろしくお願ひします。



宇宙に向かって出発!!
たつの市損保小学校 五年 前田 美優

(この詩と絵 第35集より)

夏のステキなビア祭り

女性グループ (60歳以上) シニア割引
5名様毎の利用につき、1名様無料 (10名様で2名様無料)

【飲み放題アイテム】
キリン一番搾り生ビール、黒生ビール
ハードシードル(リンゴのお酒)、ハイボール、
焼酎、酎ハイ各種、ウイスキー、赤・白ワイン
ウロン茶、オレンジジュース

ラッセホール
〒650-0004 神戸市中央区中山手通4-10-8
TEL:078-291-1117(代表) FAX:078-291-0333
http://www.lassehall.com E-mail:info@lassehall.com

Lasse Hall
2015.7/1(水)~8/31(月)
※日曜日・祝日・お盆期間(8月12日~16日)は実施していません。

飲み放題 & 食べ放題 + ステーキ付
お一人様 1枚(120g)

料金 前売 ¥3,500 (税込) 当日 ¥3,900 (税込)

営業時間 17:00~21:00 (最終来店 20:00)

場所 1F レストラン リビエラ

制限時間 90分

料理 ビールに相性抜群なお料理 (バイキング形式)

ビア祭りのご予約・問い合わせ
レストラン リビエラ ☎078-291-1311 (直通)

私たちと同じ日教組の
仲間が働く病院

近畿中央病院を利用しよう！

知って安心！ ご存知でしたか？ 組合員優遇制度

組合員優遇制度は、組合員本人はもちろんのこと、組合員の被扶養者（配偶者、子どもなど）にも適用される優遇制度です。公立学校共済組合が主体となり、直営病院利用促進をはかる目的として実施している内容や、当院独自でおこなっている事業やサービスなどがあります。



1. 病院での支払い（自己負担）に関する優遇

(1) 初診時の選定療養費を免除

200床以上の病院では、他の医療機関からの紹介状を持たずに、直接来院された方に対し、初診に係る費用として、保険診療分とは別に選定療養費（当院の場合2,600円）を徴収されますが、当院を利用する際は免除されます。

(2) 入院した場合の個室代が50%割引

特別室20,520円が10,260円、個室10,260円が5,130円になります。（通常個室料金は7,236円～20,520円）

(3) 診断書料金はすべて50%割引

生命保険の診断書の料金が、当院では通常5,400円が2,700円になります。

(4) 不妊相談などの各種自費診療が通常より10%割引

体外受精、不妊相談、化学的シミ取りなど、通常では保険が適用されない自費診療料が対象となります。

(5) 出産費用に割引料金を適用

当院での普通分娩の場合、一般の初産婦の方で7日間入院すると、約55万円の出産費用がかかりますが、組合員または被扶養者の場合は、約43万円になり、約12万円程度支払いが優遇されます。

ちなみに、帝王切開の場合、一般で約49万円の費用がかかりますが、組合員または被扶養者の場合は約41万円と、同様に約8万円支払額が優遇されます。

2. 人間ドックに関する優遇

(1) 動脈硬化ドックが無料

人間ドックを利用すると、通常はオプション検査となる動脈硬化ドック（3,780円）を無料で実施します。（ただし、脳ドックコースは除く。）

(2) ドック受診同日の特定保健指導の実施

支部経由で申し込まれた人間ドックを受診し、その検査結果により、特定保健指導が必要であると判定された場合は、ドック受診日同日に特定保健指導の利用が可能です。ただし、脳ドックコースについては、特定保健指導の予約が可能です。

3. 特定健診等に関する優遇

(1) 追加検査無料で実施

特定健診の法定項目に加えて、貧血検査、胸部X線検査、心電図検査を無料で実施できます。

(2) 動脈硬化ドックの追加OK

特定健診と同日に動脈硬化ドックを追加で検査することができます。（ただし、検査費用3,780円は自己負担）

(3) 特定健診同日の特定保健指導

特定健診を受診した結果、特定保健指導が必要であると判定された場合は、受診日同日に特定保健指導の利用が可能です。

4. 病院までの交通費の優遇

下記のような場合は、当院までの交通費を負担します。（ただし、共済組合規定による額※）

- (1) 治療等（保険診療）による入院の場合、入院時および退院時の交通費
- (2) 人間ドック、特定健診・特定保健指導を受診する場合、往復の交通費
- (3) 当院人間ドックの判定結果で、精密検査が必要と判定され、その精密検査のために再度当院を利用する場合の往復の交通費（ただし、1回限り）

5. 診療に関するその他優遇

組合員および被扶養者が夜間や休日など時間外で急病になった場合、電話で相談いただければ、初診であっても診療を受付けます。ただし、当直医が診療できると判断した症状に限ります。

6. その他組合員等の優遇制度・事業

(1) メンタルヘルス相談（予約担当：メンタルヘルスケアセンター）

人は様々な問題を抱え、知らず知らずのうちにストレスを抱え込み、自分では気が付かないうちに疲れていることがあります。ご自身やご家族の心の健康に不安を感じている方に対して、メンタルヘルス相談をおこなっています。

■対象者 組合員、組合員の被扶養者

■料金 相談料は無料です。当院までの交通費も負担。（共済組合規定の額※）

■相談時間 平日9:00～17:00まで、1人当たりの相談時間は50分。

■申込方法 平日13:00～17:00までにお電話で予約をお願いします。（「メンタルヘルス相談の予約」とお伝えください。）

■その他 ・相談内容が他の方に知られる心配は一切ありません。

・治療ではありませんので、薬の処方や診断書は出せません。

・お一人の相談利用回数には制限があります。

(2) セカンドオピニオン（予約担当：地域医療福祉センター）

現在病院に通院している、または入院しているが、診療方針は今のままでいいのか、他に治療の選択肢はないのかなど、一度別の医師の意見を聞いてみたい。セカンドオピニオンとは、そのような治療に関する第2の意見として、主治医以外の医師から意見を聞くことを言います。当院の医師が相談に応じています。

■対象者 患者本人または患者家族が、組合員または組合員の被扶養者の方

■料金 相談料は無料です。

■相談時間 1時間以内。来院日時は予約申し込み時に調整します。

■申込方法 平日8:30～17:00までにお電話で予約をお願いします。（「セカンドオピニオンの予約」とお伝えください。）

■対象疾患 当院標榜の診療科が診療をおこなっている疾患。

(3) 教員職場復帰支援事業【リワーク支援プログラム他】（お問合わせ担当：メンタルヘルスケアセンター）

公立学校の教員で、現在、精神疾患で休業していて、復職したいが自信が持てない方、いきなり教壇に立つことに不安がある方などを対象とした職場復帰を考えるための支援プログラムです。

■対象者 精神的な疲れで休職中の教員で、兵庫県、神戸市の各教育委員会に所属する組合員

■参加費用 無料です。当院までの交通費も負担。（共済組合規定の額※）

参加をご希望の方は、当院ホームページの診療科の診療サポート部門に掲載しているメンタルヘルスケアセンターをご覧ください。平日13:00～17:00の間にお電話でお問い合わせください。

※共済組合規定の額

2015年4月1日より共済組合規定が変更され、支給額は所要交通費の90%の額になります。



公立学校共済組合

近畿中央病院

〒664-8533 兵庫県伊丹市車塚3-1 TEL: 072-781-3712

【交通アクセス】 阪急神戸線「塚口駅」よりバスで10分

【バス】 北側改札口から北西に約100m、伊丹市営バス阪急塚口駅前バス乗場「1番乗り場」より近畿中央病院前経由線に乗り